

埼玉県

サーキュラーエコノミーの取組

～連携ビジネスの支援施策～

埼玉県 産業労働部 産業創造課

令和7年度当初予算案については、
埼玉県議会2月定例会（2月19日～3月27日）での審議を経て
決定されます。

本資料掲載の情報は、知事が議会に提案した予算案であるため、
県議会の審議によって修正や削除となる可能性があります。



人口

約 732 万人

平均年齢

46.8 歳

面積

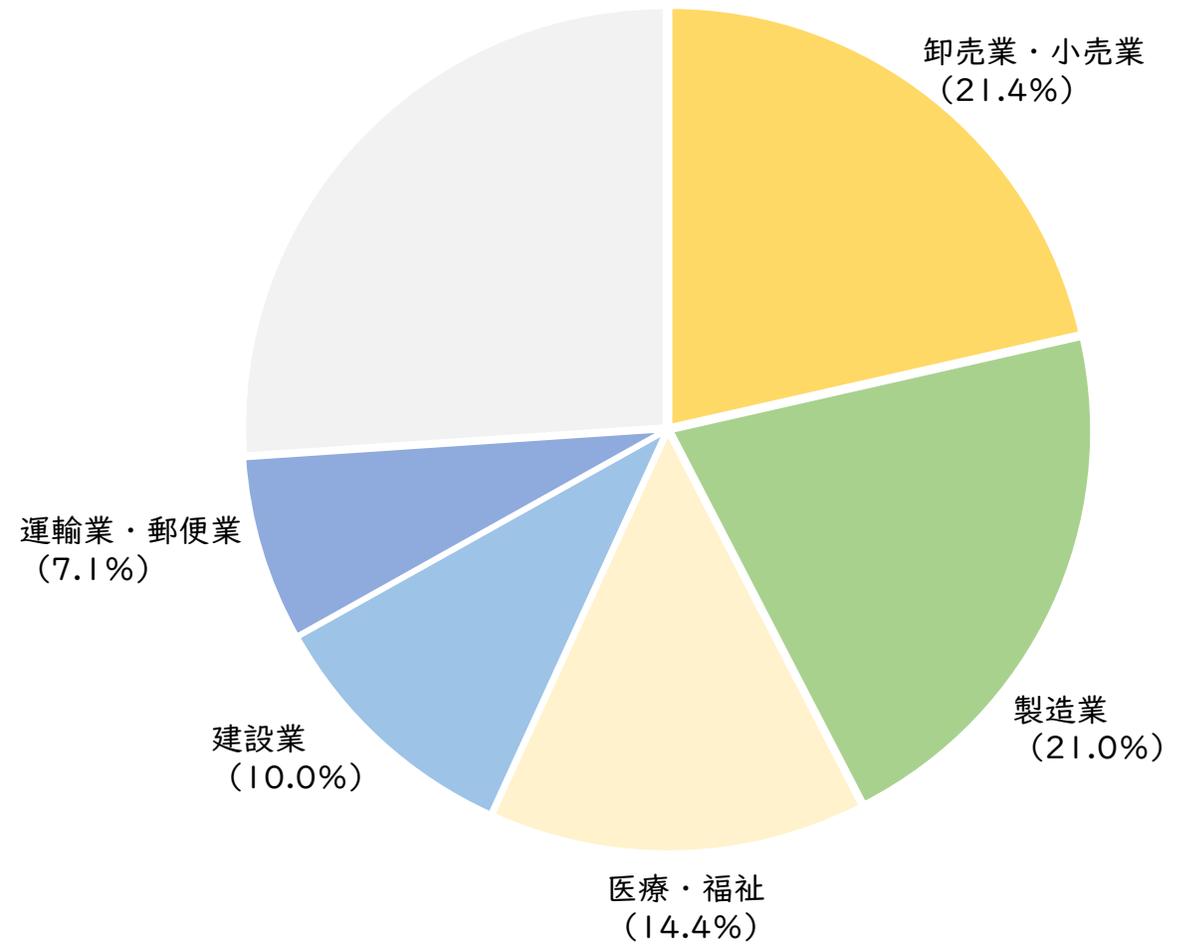
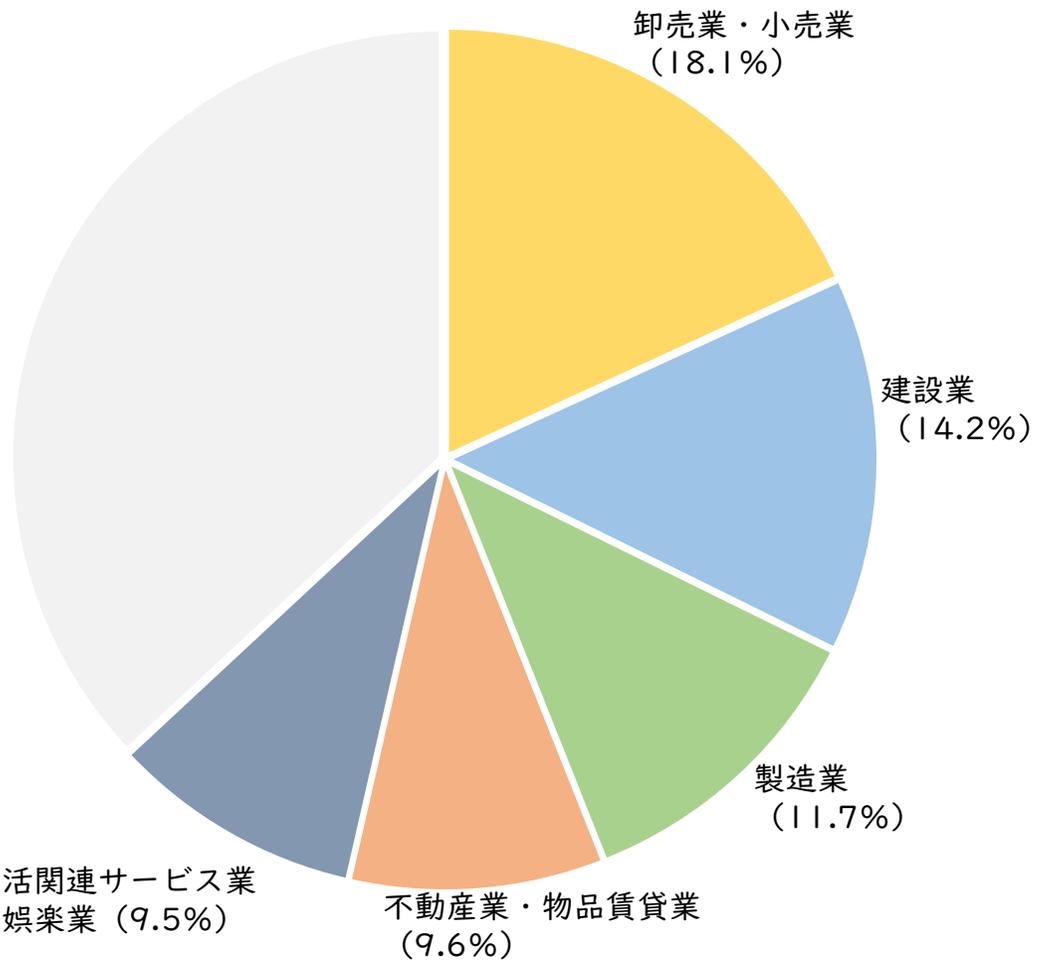
約 3,798 km² (全国39位)

県内企業等数

約 16万企業（全国5位）

純付加価値額

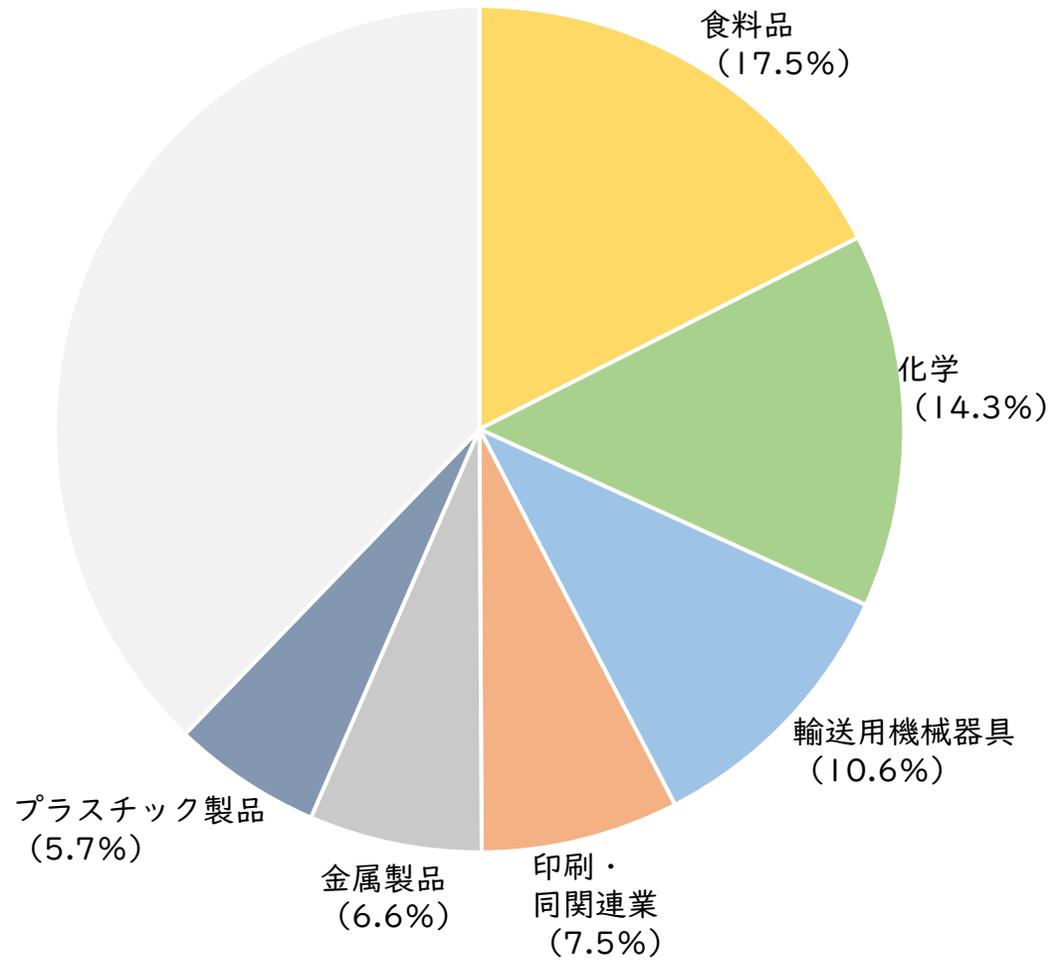
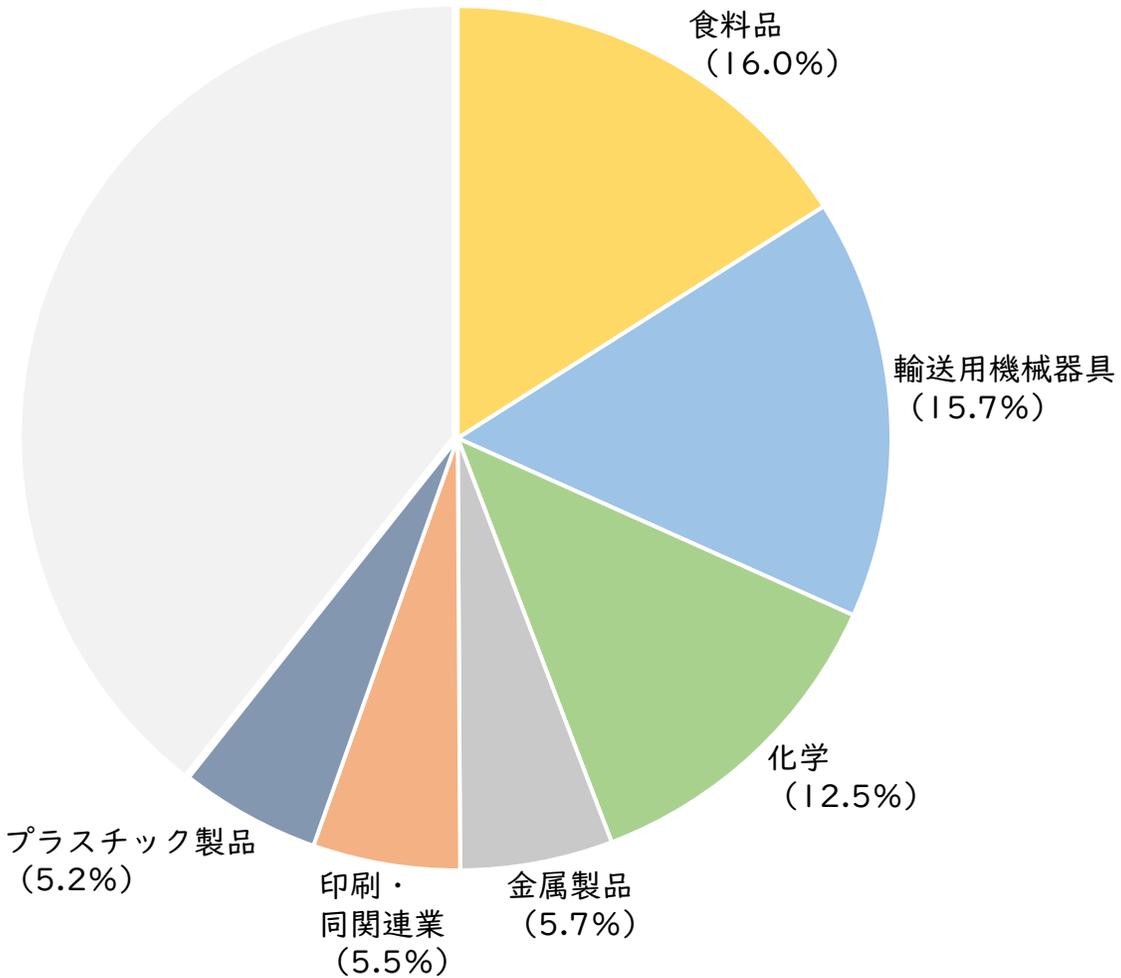
約 8兆4,471億円
（全国6位）



出典：令和3年総務省・経済産業省「経済センサス」活動調査

製造業 製造品出荷額等 約 1 2 兆 8, 6 3 0 億円

製造業 付加価値額 約 4 兆 5, 4 5 9 億円



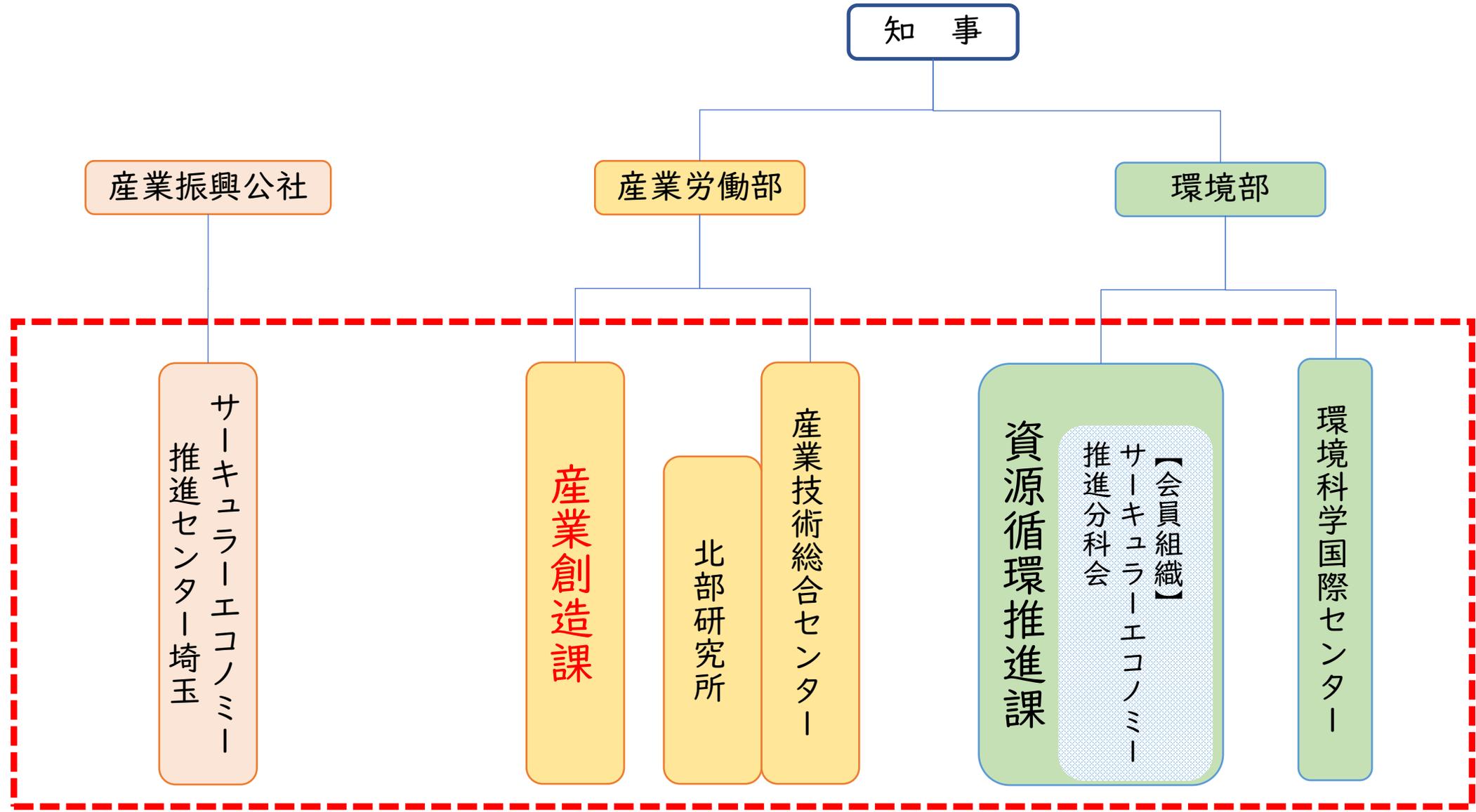
出典：令和3年総務省・経済産業省「経済センサス」活動調査

サーキュラーエコノミー

環境と経済の両立



大野元裕 知事



連携してCE施策を推進



CEの定義は？

何から始めるべき？

参考事例はあるのか？

利益になるの？製品価格が上がるのでは？

.....

課題

県民・県内企業のCEに対する認知度が低い



約14%

※R6年度調査



約16%

※R4年度調査

課題

企業間連携によるCE型ビジネスモデルの構築ノウハウが不足

方針

1

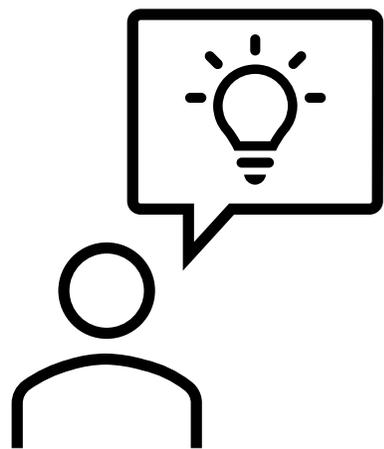
県民・県内企業に対する普及啓発・情報発信

2

企業間のマッチング

3

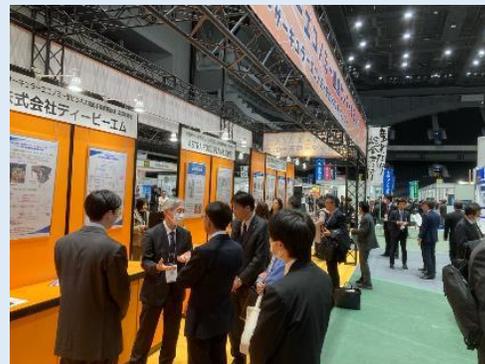
リーディングモデルの構築・展開



【企業向け】セミナー開催、彩の国ビジネスアリーナ出展など

【県民向け】浦和レッズと連携したペットボトル分別回収等

情報発信・普及啓発



【CE推進センター埼玉】企業間のビジネスマッチング

【CE推進分科会】会員による連携事業

マッチング支援等



- ✓ 専門のコーディネーター（5名）が対応
- ✓ これまでの実績（R5.6.15～R7.2末）
相談対応 702件
マッチング 76件



- ✓ 加盟 307者(R7.2末)
県内の廃棄物処理業などの企業・市町村等が参画
- ✓ 市町村との連携事業を実施

【CSUPの開催】

【補助金による財政支援】4メニュー

リーディングモデルの構築・展開



- ✓ 全国のスタートアップ企業等が対象
- ✓ テーマ
「埼玉県内で展開するCEに資する
ビジネスプラン」

- ✓ サーキュラーデザインリーディングモデル構築支援
- ✓ 食のサーキュラーエコノミー技術導入支援
- ✓ サーキュラーエコノミー型ビジネス創出支援
- ✓ 再資源化技術高度化支援

▶ 令和6年度は20件を採択

リーディングモデルを「彩の国ビジネスアリーナ」でPR



サーキュラーエコノミー推進センター埼玉

食のサーキュラーエコノミー&サーキュラーデザイン

スタートアップビジネスプランコンテスト

開設

令和5年6月に埼玉県産業振興公社に開設

場所：さいたま市中央区（JR北与野駅前）

窓口：月～金曜日 9時～17時



県内経済団体や金融機関等のトップにご参加いただいた開所式の様子

機能

普及啓発・情報発信

普及啓発セミナー

彩の国ビジネスアリーナ出展

エコプロ、CE EXPO出展支援

相談対応・マッチング支援

相談対応

企業間マッチング支援

販路拡大支援

リーディングモデルの構築

事業化に向けた研究会

食のCE製品化支援

研究会への試作品開発補助

相談対応・マッチング支援



✓ 民間企業出身のコーディネーター（5名）

「メーカーの研究開発」「廃棄物処理業」など異なる分野に従事していたコーディネーターがそれぞれの見地から相談対応

✓ 例えば

「CEとは何か？最新の事例は？」

「製造工程で生じる廃棄物を活用できる企業がないか？」

令和5年6月15日から令和7年2月末まで

相談対応 702件 ▶ マッチング 76件
(商談)

後ほど
製品化事例のご紹介

食のCE 食料品の製造工程で生じる端材などを活用し、新製品の開発等を行う取組



工程端材・食品廃棄物・規格外野菜

食品



肥料・飼料



バイオガス発電



食のCE 食料品の製造工程で生じる端材などを活用し、新製品の開発等を行う取組

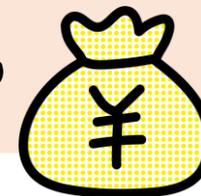
従来

食品ロス・食品廃棄物
処理コスト



経済的合理性

処理コストがゼロになり、利益の確保も



ストーリー性

ステークホルダーへの訴求効果



中小企業

中小企業にも可能で収入源の多様化の可能性



規格外 さつま芋



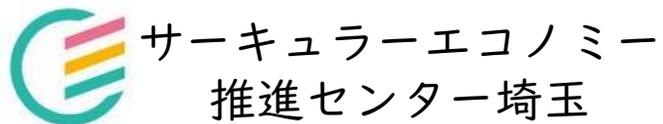
規格外 米麴



高付加価値



マッチング・コーディネート



技術的支援

地域の支援



米麴



(株)伊勢惣
(滑川町)

芋みつ製造

上富食品 (三芳町)

さつま芋

三芳町川越いも振興会
川越いも研究会

販売・卸



川越開運堂(株)
(川越市)

目的

「食のCE」に資する設備やシステム等を導入し、食品廃棄物等を活用した新製品の開発やアップサイクルなどを目指す取組を支援

対象事業者

県内に製造拠点を有する企業

対象事業

「食のCE」に資する設備やシステムの導入等に要する経費

補助上限額

2,000万円

補助率

2 / 3 (小規模企業: 3 / 4) 以内

補助予定

3件程度

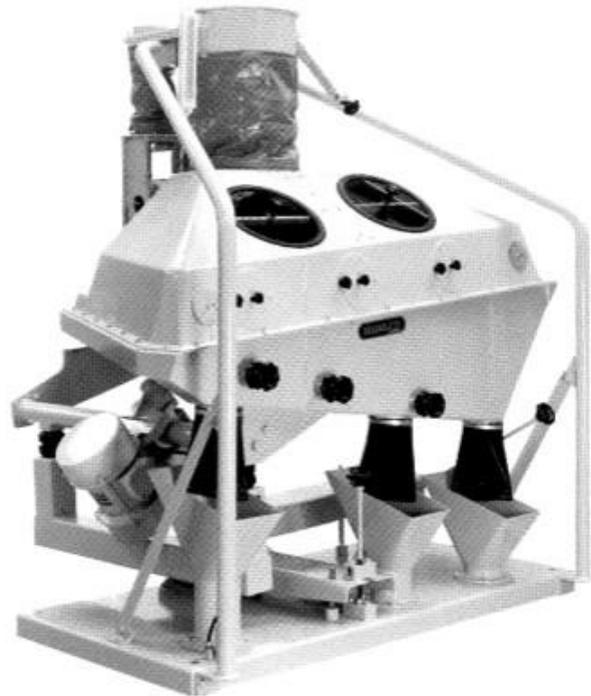
その他

県と連携して取組や製品等をPRすること

テーマ 胡麻製造工程での除外品の高付加価値化



胡麻



軽比重選別機

従来

（飼料原料）低廉な価格で取引
※規格外胡麻に夾雑物が混在していたため

今後

（飼料原料）
胡麻純度を高め、高付加価値化

（健康補助食品原料）
胡麻の有効成分（マグネシウム、カリウムなど）を
抽出し開発

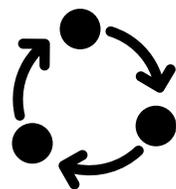


自社の製品・部品・素材において

- ・ バージン材から再生材／再生可能素材に代替するための
- ・ 複数素材での構成を単一素材化するための
- ・ リサイクルに向けて解体しやすくするための
- ・ ……………



設計見直し



これまでの「製品を売り切る」ビジネスモデルから（に加え）、リファーマビリティ、リペア、シェアリングなど資源を効率的に活用するビジネスモデルを構築

CEコマース

目的 サークュラーデザイン（資源の循環に配慮した設計）の考え方に基づく製品等の試作開発やビジネスモデルの構築等を支援

対象事業者 県内に製造・開発等の拠点を有する企業等

- 対象事業**
- ・ **自社の製品等の設計見直しのための試作開発**
※再生材やバイオ素材の活用、単一素材化、解体容易化など
 - ・ **ビジネスモデルの構築**
※新たにリファーマビッシュ、リペア、シェアリングなど資源を効率的に活用するビジネスモデル

補助上限額 2,000万円 **補助率** 2/3以内 **補助予定** 3件程度

その他 県と連携して取組や製品等をPRすること

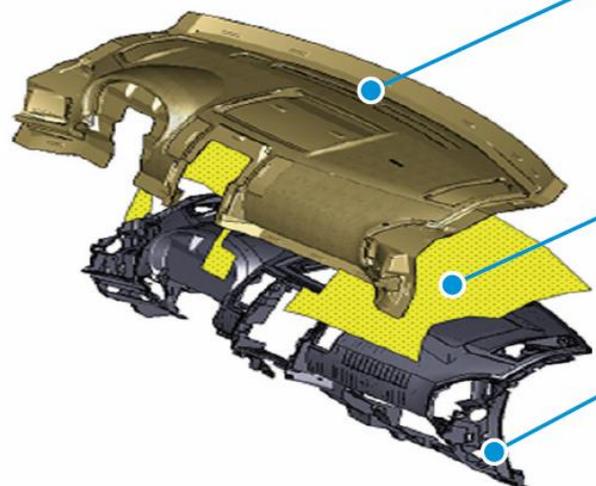
テーマ

自動車用内装部品の単一素材化・リサイクル材活用

インストルメントパネル



従来品



① 表皮層

熱可塑性ウレタン
塩化ビニル等

② 発泡層

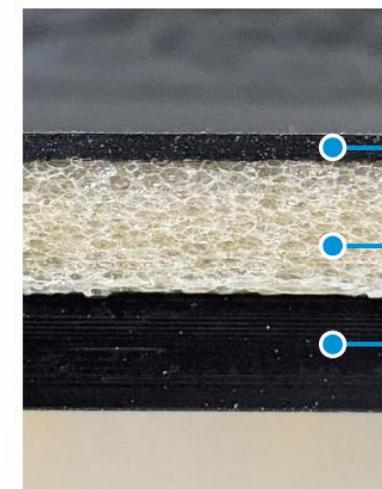
ポリウレタン

③ 芯材

ポリプロピレン

開発品

単一素材化



① 表皮層

② 発泡層

③ 芯材

分別せずにリサイクルが可能

参考

EU ELV（使用済み自動車）規則案

- ・ 自動車のプラスチックのうち 20%以上 は、再生プラスチックの使用を義務付け
- ・ うち 15%（全体の3%）以上 は、使用済み自動車由来でなければならない

<令和6年度の取組>

第1回研究会 | 10月10日(木)開催

第2回研究会 | 2月6日(木)開催

サーキュラーエコノミー 推進センター埼玉

サーキュラーデザイン研究会 参加者募集



<1次募集期間>
6月3日(月)～8月30日(金)

第1回研究会は10月開催予定です。具体的な日時・場所は研究会参加者に別途お知らせします。

申し込みはこちら



サーキュラーデザインとは、廃棄物を出さずに資源を循環させる経済の仕組みである「サーキュラーエコノミー」を目指す上で欠かせない考え方で、製品のリサイクル性の向上や再生材の活用、長寿命化、サービス化など、その取り組み方法は様々です。また実現においてはメーカーとリサイクラーなどの企業間連携やエコシステム全体での循環設計も重要です。研究会ではサーキュラーデザインに取り組む多様な企業との情報交換や実際の事例をインプットすることで、自社の製品・サービスのサーキュラーデザイン化を目指します。

～参加企業には様々なメリットも～

- 1 多数の企業とのディスカッションで自社製品のサーキュラーデザイン化
様々な課題とニーズ、ソリューションを持つ約20社の企業・団体が集まりディスカッションを行うことで自社製品のサーキュラーデザイン化に効果的に取り組むことが可能！
- 2 多彩なインプット
サーキュラーデザインの基本から国内外の事例紹介まで様々なインプットを行います。広い視点から自社の課題を抽出。解決策の発見までワンストップで実現します。
- 3 サーキュラーデザイン事業化支援金が活用可能【受付終了しました】
試作品開発やトライアル実施に当たっては、最大200万円の事業化支援金の活用が可能！

研究会のコンテンツを随時更新します！(9月以降リリース予定)



<支援金の概要>
対象者：研究会に所属する県内中小企業 等
対象経費：原材料費、外注費、リース料、ソフトウェア等
募集期間：令和6年6月10日(月)～7月10日(水)17時まで

Facebook

お問い合わせ
サーキュラーエコノミー推進センター埼玉
(公益財団法人埼玉県産業振興公社循環経済支援グループ)
さいたま市中央区上落合2-3-2 新都心ビジネス交流プラザ3F

TEL 048-711-9906
Mail junkan@saitama-j.or.jp



動静脈産業の連携の場を創出

自動車関連では……

Tier 1メーカー	2社
解体事業者	2社
処理事業者	1社



所管課	補助金名（～補助金）	補助上限	補助率
産業創造課	サーキュラーデザインリーディングモデル構築支援	2,000万円	2/3
	食のサーキュラーエコノミー技術導入支援	2,000万円	2/3 (小規模 3/4)
	次世代ものづくり技術活用製品開発費	1,000万円	2/3 (小規模 3/4)
資源循環推進課	再資源化技術高度化支援	2,000万円	2/3 (中小企業) 1/2 (大企業)
	サーキュラーエコノミー型ビジネス創出支援	750万円	2/3

目的 県内中小企業が行うデジタル、バイオ、マテリアル及びカーボンニュートラルに関する新たな技術や製品の開発を支援

対象事業者 県内に事業所を有する県内中小企業等

対象事業 下記のいずれかに関する**新たな技術・製品の開発**
①デジタル ②バイオ ③マテリアル ④カーボンニュートラル

補助上限額 1,000万円 **補助率** 2/3（小規模企業：3/4）以内

補助予定 12件程度

その他 CEに関する開発には、審査で加点措置を行う

目的 廃棄物処理事業者の再資源化技術の高度化に向けた設備導入等を支援

対象事業者 県内に事業場を有する廃棄物処理業者

対象事業

高度なリサイクル設備の導入等に要する経費等

- ・ 高度選別機等の導入によるリサイクル材の製造量の増加、リサイクル材の品質向上（販路拡大）につながる事業
- ・ リサイクル材の製造が困難な廃棄物の処理を行う事業

補助上限額

2,000万円

補助率

1 / 2（中小企業の場合：2 / 3）以内

補助予定

5件程度

目的 県内中小企業等が**連携**して取り組む**CE型のビジネスの創出**を支援

対象事業者 県内に事業所を有する中小企業等

対象事業 県内のCE型ビジネスの創出に係る事業であって、連携体が新規に取り組む先進的な事業等の構築に要する経費
(下記について、補助金審査時に事業計画等で確認予定)
・ 県内の資源循環に資する事業か
・ 補助事業者の経済成長につながる事業か 等

補助上限額 750万円

補助率 2/3以内

補助予定 6件程度

Saitama **C**ircular economy **S**tart**U**P Business Plan Contest

概要

全国のスタートアップ企業（起業志望者や社内ベンチャー等も可）を対象とした
ビジネスプランコンテスト

テーマ

埼玉県内で展開するサーキュラーエコノミーのビジネスプラン

表彰

最優秀賞 100万円

優秀賞 50万円（2者）

特別賞 30万円

受賞者には事業展開を支援

流れ

募集

8月～9月中旬予定

一次審査
(書類審査)

10月中旬

最終審査
(ファイナルピッチ
& 表彰式)

11月

県内での事業展開を支援



事業展開支援 ※令和6年度

【受賞者支援】

CE推進センター埼玉でのマッチング
協賛・後援企業から副賞

などを提供



【一次通過者支援】

協賛・後援企業 (VCも含む) から
ビジネスプランのブラッシュアップを支援



CSUP 埼玉県サーキュラーエコノミー
スタートアップ
ビジネスプランコンテスト
特別賞
¥300,000
彩の国 埼玉県

CSUP 埼玉県サーキュラーエコノミー
スタートアップ
ビジネスプランコンテスト
優秀賞
¥500,000
彩の国 埼玉県

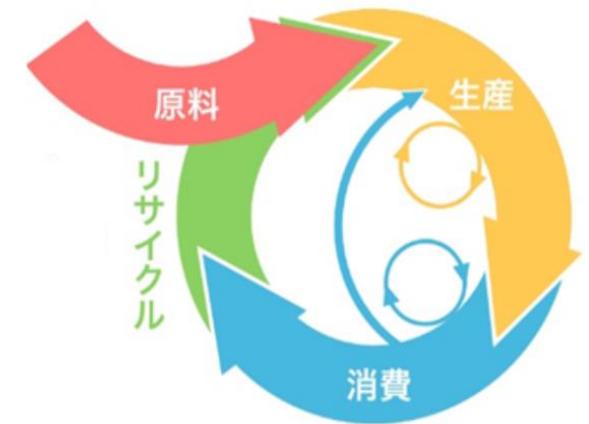
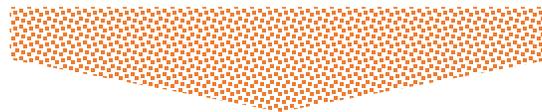
CSUP 埼玉県サーキュラーエコノミー
スタートアップ
ビジネスプランコンテスト
最優秀賞
¥1,000,000
彩の国 埼玉県

CSUP 埼玉県サーキュラーエコノミー
スタートアップ
ビジネスプランコンテスト
優秀賞
¥500,000
彩の国 埼玉県

結果はこちら



普及啓発・情報発信
相談対応・マッチング
リーディングモデルの構築・展開



埼玉県であれば、CEが実現できる
埼玉県であれば、CE製品が売れる